

No.	項目	現状	運営費改善案	実施時期・備考
2	定期総会議案書作成費	・全会員(総会欠席者含む)に議案書を配布	・ 総会出席者にのみ議案書を配布する(850部→200部) ・総会の内容(会計報告含む)は、会報にて全会員にお知らせする。	・欠席者で希望する方にはコピーを提供する。 ・次回定期総会より実施
3	ゆうゆう会便り作成費	・全会員に年4回送付	・ 会報作成部数の適正化(削減)と紙質の変更 ・梱包、送付作業の委託による改善	・発行回数は、減らさない。 ・実施済み
4	物故者法要費	・5年に1回、高野山(大明王院)にて大阪工場OB会独自の慰霊祭を開催。ご家族の参列減少が課題。 ・大阪工場OB会独自の過去帳を作成。 ・コマツ本社にて慰霊祭を開催。過去帳(OB会物故者含む)も作成している。	・ 大阪工場OB会独自の慰霊祭は実施せず 、必要に応じ、本社開催の慰霊祭に参画する。 ・ 過去帳は本社のものに一本化する 。従来通り本社に物故者名簿を提出し、法要する。	・ご家族への返礼品である「御札」は基本的に不要とするが、ご遺族に確認する。 ・積立金は今年度より廃止する。 ・次回総会にて審議、承認後実施する。(※1)
5	会員名簿作成費	・3年毎に氏名・写真・住所等を記載した会員名簿を作成印刷し、全会員に配布	・個人情報保護の観点からも 住所等の詳細を記載した名簿の配布は中止する 。 ・今後、新規の名簿の製本はせず、年1回、「ゆうゆう会便り」に一年間の会員情報をとりまとめ掲載する。	・積立金は今年度より廃止する。 ・会員情報①入会者(写真含む)、②退会者、③訃報(物故者) ・今年度より実施
6	バス旅行補助費	・2回/年開催 ・OB会からの費用補助は他活動に比べ倍近い。	・補助費の適正化のため、 開催回数の削減、個人負担額の増、総費用の削減等の方策を実施する 。 ・総費用の削減：乗車中の飲食物提供廃止等	・OB会からの補助費削減 ・今年度は従来通りで実施済み ・来年度より実施
7	慶弔費	・会員および会員家族の弔事に対し、香典・弔電・供花を実施 ・家族葬の増加、弔事連絡の遅れから、弔電・供花の対応は比較的少ない。	・実態に合わせ、 弔電・供花は廃止し、香典のみの対応に変更する 。 ・工場長名でも弔電・供花対応しており、コマツとしての対応はできている。	・規約を変更する ・次回総会にて審議、承認後実施する。(※1)
8	クラブ活動費	・各活動で月例活動や大会を開催。記念品や賞品を提供している。	・参加費、記念品、賞品の統一等適正化を図る。	

※1：No.4(物故者法要費)、No.7(慶弔費)については、慶弔にも関わることから、改善内容について次回定期総会にて審議、承認いただいたうえで実施いたします。

3.費用改善見込み

上記の改善活動を実施することにより、最大約14%の運営費改善が見込まれ、繰越金も会費収入と同額レベル以上での維持が可能となり、適切な運営費維持が可能となります。